



中野区立学校教育の指導目標（以下要旨）

「一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む」という教育理念のもとに、教育目標の実現を目指し、生涯にわたり平和を愛し自由を尊ぶとともに、規範意識の高い、心身ともに健やかな児童の育成を図る。

そのため、各学校では、教職員の協力体制を整え、指導力向上を目指した研修を充実するとともに、家庭や地域社会と密接な連携・協働のもと、児童を共に育てていく特色ある学校づくりを推進する。

基本方針（要旨）

1 生命を大切に教育の推進

学校の教育活動全体を通して、生命を尊重し、心身ともに健康に生活する態度を育てる。

2 人権を尊重する教育の推進

学校の教育活動全体を通して、人権尊重の理念を正しく理解させ、思いやりの心や規範意識、社会の一員としての自覚や態度を育てる。

3 生きる力を育む教育の推進

学校の教育活動全体を通して、家庭、地域と連携を図りながら、変化の激しい予測困難な社会において、よりよい社会と幸福な人生の創り手となるために必要な知・徳・体の力をバランスよく育む。

江原小学校の教育目標

「自立し、共に生き、平和を求め子」 ◎かしこく ○やさしく ○たくましく

『かしこく』……学力向上を図ります。

『やさしく』……豊かな心を育てます。

『たくましく』…体力向上を図ります。

I 目指す学校像

- 子どもにとって、学びがいのある学校（勤勉）
- 地域・保護者に、信頼される学校（信頼）
- 教職員にとって、やりがいのある学校（精進）

II 学校運営の基本方針

1 「かしこく」学力向上を図ります。

- 「楽しくわかる授業」を心がけ、基礎・基本の確実な定着を図ります。
- めあての実現に向け、努力を続ける子どもを増やします。
- 「学ぶ意欲を引き出す授業」を増やし、授業力の向上を図ります。

2 「やさしく」豊かな心を育てます。

- 友達を大切に、楽しく生活する態度を育てます。
- 集団の一員として、ルールやマナーを守って行動する子どもを増やします。
- 自己肯定感や自己有用感を高め、自他の生命を尊重する態度を育てます。

3 「たくましく」体力向上を図ります。

- 体育授業や体育的行事等、運動の質を向上し、体力の向上を図ります。
- 休み時間の外遊び等、運動を習慣化し、運動が好きな子どもを増やします。
- 「早寝早起き朝ごはん」を励行し、基本的な生活習慣の定着を図ります。

Ⅲ 具体的な姿（★は新規事項、◎は重点事項）

目指す 学校 教育目標	子どもにとって 学びがいのある学校	地域・保護者に 信頼される学校	教職員にとって やりがいのある学校
かしこく	◎自己の成長を実感し、めあての実現に向け努力を続ける。 ○自分で考え、自分の判断で選択する経験を増やす。 ○ゲストティーチャー・地域人材を活用した体験的な活動を行う。 ○本が好きな子を増やし、読書を習慣化する。 ○宿題や自主学習を通して、家庭学習を習慣化する。	○地域や保護者の教育力を積極的に活用し、学習活動を行う。（図書ボランティア、えはらっこサポーター等） ○全学年で算数少人数指導、放課後学習、中・高学年で理科TT指導を行い、個に応じた指導を行う。 ★ICT機器や一人一台のタブレットPCを活用した教育活動を行う。	◎「楽しく分かる授業」を増やし、現学年で身に付けるべき基礎的・基本的な学習内容を確実に定着する。 ○教材研究や授業準備を十分にいき、「学ぶ意欲を引き出す授業」を増やす。 ○授業改善をねらいとした授業公開、校内研修等、自己研鑽する。
やさしく	◎友達を大切に、楽しく学校生活を送る。 ○集団の一員として、ルールやマナーを守って行動する。 ○人権教育、道徳教育を充実し、自己肯定感や自己有用感を高め、自他の生命を尊重する。	○異学年交流（ふれあい班）を通して、集団の一員としての役割を自覚し、望ましい行動がとれるようにする。 ○特別支援教室「サンサン」、わかば学級との交流活動を行い、特別支援教育への理解を深める。	◎基本的人権を尊重し、偏見と差別のない学年経営・学級経営を行う。 ○いじめ・虐待・不登校の未然防止、早期発見、早期対応に努め、地域・保護者・関係諸機関と連携して、組織的に取り組む。
たくましく	◎休み時間に外遊びする児童を増やし、運動を習慣化する。 ○自分の体と健康、食に関心をもち、健康の保持・増進に取り組む。	○体育集会（月1回）と体力向上月間（年3回）を行い、体力の向上を図る。 ○「早寝早起き朝ごはん」を励行し、基本的な生活を習慣化する。	◎体育授業等の指導方法を工夫・改善し、運動量を増やし、運動の質を高める。 ○安全に配慮し、遊ぶ時間、遊ぶ場所を十分に確保する。
総合的に	○登下校時等、自ら進んであいさつをする。 ○危険を予測し、回避する等、「自分の命は自分で守る」態度を身に付ける。 ○近隣幼稚園・保育園、江古田小学校、第七中学校との連携を図り、幼児と児童、児童と生徒との交流活動に取り組む。	★マスク・手洗い等、新型コロナウイルス感染症への感染予防対策を継続する。 ○学校便り、学年便り、ホームページ等を通して、教育活動の様子を積極的に発信する。 ○学校公開、学校行事等を通して、教育活動の様子を積極的に公開する。	○「学校経営方針」に基づき、積極的に学校運営に参画する。 ○教育公務員として、法令を遵守し、サービスを厳守する。 ◎「ライフ・ワーク・バランス」のとれた働き方を心がけ、月当たりの勤務時間外業務を45時間以内にする。 ○健康の保持増進、メンタルヘルスに努める。

